群 教 セ 平21.241集

# 仲間として認め合える児童を育成する 学級活動の工夫

――「学級生活づくりの指導のめやす」を踏まえた年間指導計画の作成を通して ――

長期研修員 金井 仁史

### - 《研究の概要》

本研究では、仲間として認め合える児童を育成するために、「学級生活づくりの指導のめやす」を踏まえた学級活動年間指導計画を作成した。本年間指導計画では、「学級生活づくりの指導のめやす」と共に、低・中・高学年の発達の段階を踏まえ、目指す内容や児童の姿を明確にした。また、各学期の重点活動に話合い活動と体験活動を関連付けた活動を取り入れ、思考の深まりや話合い活動の活性化を図るなどの工夫をしたものである。

キーワード 【学級活動 小学校 年間指導計画 話合い活動 体験活動】

### I 主題設定の理由

児童が生活のほとんどを過ごす学校とは、実社会を生きるための人間関係の基礎・基本を学ぶ重要な場である。その学校の中で、自分に自信がもてず、集団の中に入ることができない児童や集団の中にいても人間関係に不安を感じたり、ストレスを抱いたりしている児童も少なくない。そんな人間関係が希薄化した現代の児童にとって、集団で活動することを通して人との適切な関係をつくることが大きな課題となっている。

新学習指導要領では、小学校特別活動の目標によりよい人間関係を築くことが新しく明記され、人と人とが互いに尊重し合いながら、よさを認め合うような関係づくりが求められている。また、平成21年度群馬県学校教育の指針では、話合い活動や体験活動の重視が明記され、仲間と共に活動をしているという充実感がもてるような役割や組織の工夫が必要とされている。

協力校の児童の実態を見ると、一見、温かい雰囲気で人間関係を築いているように思われるが、自ら人とのかかわりをもとうとしないため、好ましい人間関係が築けない児童もいる。また、ただ一緒に活動しているだけの関係にとどまり、互いに認め合い相手を思いやるまでの関係になっているとは言えない。さらに、児童が、自ら役割を果たし、協力して学級や学校におけるよりよい生活をつくろうという意欲をもつまでには至っていないと考える。

児童は、相手を思いやり、よさを認め合うなど、 かかわりを深めることで、互いを受け入れること ができる。そして学校や学級におけるよりよい生活をつくろうとする話合い活動や体験活動の中で、一人一人が役割を果たし、協力して、目標を達成した充実感を共有する経験を積み重ねることによって、互いを仲間として認め合うことができると考えた。

そこで、本研究では、学期ごとの「学級生活づ くりの指導のめやす」を設定すると共に、それら を踏まえ、学期ごとの指導のめやすに合わせた話 合い活動と体験活動を取り入れた年間指導計画を 作成する。また、低・中・高学年の発達の段階を 踏まえ、目指す内容や児童の姿を明確にする。さ らに、指導のめやす及び各学年の発達の段階で目 指す内容を基に重点内容を設定し、重点化した活 動を各学期に位置付ける。児童は、話合い活動に よる集団決定を行い、体験活動を実施し、このこ とを基にした自己決定を行うことによって、自分 の学級生活や人間関係を見直すことができる。そ して、友達と共に考え、協力して活動する経験を 通して、相手を思いやり、よさを認め合うなど、 人とのかかわりを深めると共に、目標を達成した 充実感を味わい、仲間として認め合おうとする気 持ちをはぐくむことができると考える。このよう に、「学級生活づくりの指導のめやす」を踏まえ、 話合い活動や体験活動を年間指導計画に位置付 け、人とかかわりを深め、互いのよさを認め合い よりよく伸ばし合う経験を積み重ねることによっ て、仲間として認め合える児童を育成することが できると考え、本主題を設定した。

### Ⅱ 研究のねらい

人とかかわりを深め、互いのよさを認め合いよりよく伸ばし合う経験を計画的に積み重ね、仲間として認め合える児童を育成するために、各学期ごとの「学級生活づくりの指導のめやす」を踏まえ、話合い活動と体験活動を取り入れた年間指導計画を作成する。

### Ⅲ 研究の内容

### 1 仲間として認め合える児童について

仲間とは、相手を思いやり互いを受け入れることのできる関係、互いが役割を果たし、協力し合える関係である。つまり、「仲間として認め合える児童」とは、共通の目的に向かって、一人一人が役割を果たし協力すると共に、相手を思いやり受け入れながら、よさを認め合いよりよく伸ばし合うことのできる児童であると考えた。

### 2 学級生活づくりの指導のめやすについて

仲間として認め合える児童を育成するために「学級生活づくりの指導のめやす」を設定し、学期ごとの関連を図りながら、取り上げる内容を重点化する。学習指導要領解説特別活動編で例として述べられているように、1学期は「学級の仲間意識を高める」ことをめやすとし、仲間づくりの活動など、学級の人間関係や協力を主とした活動や係における。2学期は「一人一人に居場所をつくる」ことをめやすとし、活動や係における役割分担を明確にし、学級の一員としての意識を高める活動を取り上げる。そして3学期は「互いの認め合いを充実させる」ことをめやすとし、個々のよさを生かした活動を行うなど承認と自信を主とした内容を取り上げ、学級への愛着を深める。

### 3 年間指導計画の作成について

### (1) 年間指導計画作成上の視点

① 学級活動の指導のねらいや計画委員への指導などを明記し、学習指導要領解説特別活動編において低・中・高学年の発達の段階ごとに示された指導のめやすを基に、低学年では「仲良く助け合う」こと、中学年では「協力し合う」こと、高学年では「信頼し支え合う」ことを目指す児童の姿のポイントとし、6年間で育てたい児童の姿を教師が共通認識して

指導できるようにする。

- ② 「学級生活づくりの指導のめやす」を具現 化するために、学期ごとのめやすを具体的に 示した重点内容を設定し、重点内容に即した 議題や題材を取り上げる。
- ③ 「学級生活づくりの指導のめやす」を目指した活動の中心として、各学期ごとの活動の中に、重点活動を位置付ける。重点活動については、集会活動を中心とし話合い活動や体験活動を行い、友達と共に考え協力して活動する経験を通して相手を思いやりよさを認め合うなど、人とのかかわりを深めることができるようにする。
- ④ 取り上げる議題や題材は、時期や学校行事、 児童会活動等との関連を図り、児童の興味や 意欲を喚起できるように配慮しながら選定す る。
- ⑤ 議題や題材は2学年に共通する内容と主として各学年で指導する内容に分け、一緒に記載しておく。それによって、学級の集団としてのまとまりや人間関係などの育成状況の課題などを踏まえた弾力的な指導ができるようにする。

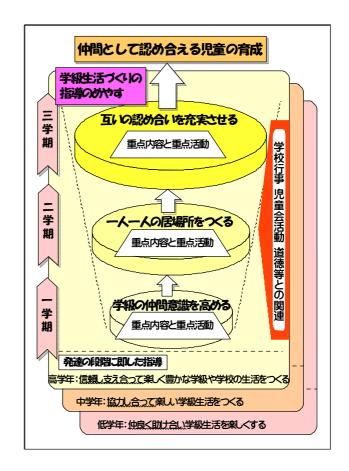


図1 研究構想図

### (2) 重点内容と重点活動について

各学期の指導のめやすを具現化するための中心 として実施する重点活動は、活動内容(1)の集 団決定と体験活動、及び活動内容(2)の自己決 定の二つからなる。(1)で集会活動の計画を集 団決定し、実際の活動を行う。そして、実践した 体験活動の成果を生かして(2)の話合いの題材 を決め、自己決定を行う。この話合い活動と体験 活動を関連付けた活動を重点活動に取り入れ、年 間指導計画に位置付け実施していくことによっ て、指導のめやすと重点内容を意識した活動が実 践できる。さらには、体験に基づいた自分の考え をもち、友達の意見と比べながら考え発言するな ど、話合い活動の活性化につながると考えた。ま た、友達の意見を受け入れることや友達のよさに 気付き認める、相手を思いやるなど、友達とのか かわりを深め、互いを受け入れることを重点活動 全体を通して意識していくことによって、互いの よさを認め合いよりよく伸ばし合う経験を積み重 ねることができると考える。

なお、低学年の段階では、教師が司会の役割を 受けもち、仲良く助け合って話合い活動を進めた り、正しい方法、自分に合った方法を選んで目標 をもって努力するなど、低・中・高学年の発達の 段階や児童の実態に合わせ、集団決定や自己決定 をしていく(図 2)。

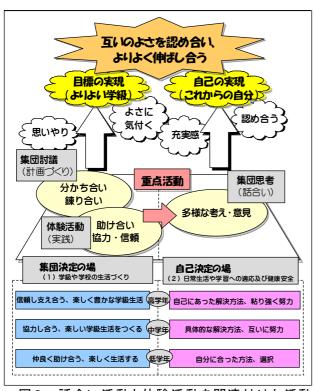


図2 話合い活動と体験活動を関連付けた活動

### 〇 1学期の重点内容と重点活動

新しい学級のスタートとして、友達と仲良くなり、仲間として互いを認め、尊重することを目指し、なかよし会や仲間づくりの遊びなど、楽しい遊びの体験を中心とした活動を取り入れた。低学年では「仲良く助け合いながら学級生活を楽しく送る」を、中学年では、「思いやりをもって協力し合い、決めたことをやり遂げる」、高学年では「相手の立場を考え支え合い、目標や目的を達成する」ことを通して充実感を感じ、良好な人間関係を築く。

### 〇 2学期の重点内容と重点活動

毎日の生活や様々な行事、活動を通して人間関係が固定化されてくる時期である。そこで、周りからの信頼や個々の責任感を高めることを目指し、お楽しみ会や異年齢交流などの集会活動を計画し、自分の任された仕事にしっかり取り組み、役割を果たすことを活動に取り入れた。低学年では「みんなのために働く」を、中学年では「学級のために進んで働く」、高学年では「自発的に一人一人が役割を果たす」ことを意識して活動することを通して、学級の一員としての意識を高め、よりよい学級をつくる。

### 〇 3学期の重点内容と重点活動

1年間のまとめの時期であり、今までの友達同士のかかわりから、ある程度相手のよさが分かり、認め合える関係が築けていると思われる。そこで、さらに互いを認め合いよりよく伸ばし合うことを目指し、感謝の会や自他の成長を振り返る活動など、一人一人のよさや特徴を再認識し交流できる活動を取り入れた。低学年は、「相手のよいところを認め、仲良くする」、中学年は「自分のよいところを伸ばそうとする」、高学年は「互いのよさを生かし、信頼し合う」ことを意識して活動することによって友達や学級への愛着を深め、仲間として認め合える人間関係を築く。

低・中・高学年における各学期ごとの重点内容と重点活動の議題や題材は、図3に示したとおりである。また、重点活動の具体的な内容については、高学年の例を示したが、その他の各学年、各学期の重点活動についても、事前、事後指導を含めた指導計画を作成し、話合い活動と体験活動を関連付けた活動ができるようにする。

	低学年	中学年	高学年
3 学期の指導の めやす			
重点内容	相手のよいところを認め、仲良く活動し、学級への愛着を深める。	<u>自分のよいところを伸ばそう</u> としな がら活動し、学級への愛着を深める。	<u>互いのよさを生かし、信頼し合い</u> な がら活動し、学級への愛着を深める。
重点活動	・なんでもじまん大会をしよう(1) ・あそびをしょうかいしよう(1) ・がんばりをはっけんしよう(2)	・1/2成人式をしよう(1) ・感謝の気持ちを伝えよう(1) ・1年間を振り返って(2)	・お別れ会をしよう(1) ・まとめの集会をしよう(1) ・卒業に向かって(2) ・もうすぐ6年生(2)
2 学期の指導の めやす		一人一人の居場所をつくる	
重点内容	<u>みんなのために</u> 働くなどして、学級 の一員としての意識を高める。	学級のために進んで働くなど学級 の一員としての意識を高める。	<u>自発的に一人一人が役割を果たし、</u> 学級の一員として意識を高める。
重点活動	・おたのしみかいをしよう(1) ・なかよくたすけあうクラス(2) ・ともだちのために(2)	・室内オリンピックをしよう(1) ・おたのしみ会をしよう(1) ・友達のため、自分のため(2)	<ul><li>・下級生との交流をしよう(1)</li><li>・学級集会をしよう(1)</li><li>・クラスのためにできることを考えよう(2)</li></ul>
1 学期の指導の めやす			
重点内容	仲良く助け合いながら、学級生活を 楽しく送ることの充実感を得る。	思いやりをもって協力し合い、決 めたことをやり遂げる充実感を得る。	相手の立場を考え支え合い、目標 や目的を達成した充実感を得る。
重点活動	・なかよし会をしよう(1) ・あたらしいともだちとあそぼう(1) ・すてきなことばをふやそう(2) ・みんななかよくしよう(2)	<ul><li>・学級のはたをつくろう(1)</li><li>・学級の歌をつくろう(1)</li><li>・友達となかよくしよう(2)</li><li>・新しい友達をつくろう(2)</li></ul>	・仲間づくりの遊びをしよう(1) ・男の子、女の子(2) ・男女の協力(2)

## 〈3学期〉

重点活動	お別れ会をしよう(1)	卒業に向かって(2)
6年	①計画委員を中心にお別れ会の内容について 話合い、計画を立てる。 ②互いのよさを生かしながら、お別れ会を実施 する。	○小学校での活動を振り返り、 自分のがんばりを交流し合い、 どんな中学生になりたいかを 話し合う。
重点活動	まとめの集会をしよう(1)	もうすぐ6年生(2)
5年	①1年間でがんばった取組ごとにグループを作り、 発表の計画を立てる。 ②個々のよさを生かしながらがんばった取組に ついて発表し、意見交流をする。	○6年生の仕事や活動を思い 出し、リーダーとして必要な心 構えについて話し合う。

重点活動の内容を 具体的にすると

# 〈2学期〉

重点活動	下級生との交流をしよう(1)	クラスのためにできることを考え よう(2)
6年	①計画委員を中心にどんなことができるか、具体的な内容について話合い、決定する。 ②自分の役割を意識し、計画に従って下級生のためになる集会を実施する。	○集会活動の取組で見せたよ さを学級のために生かす方法 を考え、実践する。
重点活動	学級集会をしよう(1)	クラスのためにできることを考え よう(2)
5年	①計画委員を中心に学級がもっと仲よくなるためにできる活動について話合い内容を決定する。 ②自分の役割を果たし、友達とのかかわりを深めながら、集会を実施する。	○集会活動の取組で見せたよい行動について出し合い、自分ができることについて考え、 実践する。

## 〈1学期〉

重点活動	仲間づくりの遊びをしよう(1)	男女の協力(2)
6年	①計画委員を中心に仲間づくりの遊びについて 内容を話し合い、計画を立てる。 ②相手の立場に立って考え計画に従って仲間づ くりの遊びを実施する。	〇仲間づくりの遊びの体験をも とに、協力し合いながら活動 する方法について考え、実践 する。
重点活動	仲間づくりの遊びをしよう(1)	男の子、女の子(2)
5年	①計画委員を中心に仲間づくりの遊びついて話 合い、内容を決定する。 ②決定した遊びを協力して楽しく実施する。	〇仲間づくりの遊びの体験をも とに、男女それぞれの特徴と よさについて考える。

# 図3 各学期の指導のめやすと重点内容、重点活動

(3) **年間指導計画の例** 学級活動 高学年(5・6年)年間指導計画

		<u>W.1</u>	は子似土石 フくりの拍导	<u>のめやすにかかわる重点</u>	1/0 3/
	校の生活づくり	マボエ人)、 油ウエーカ	<b>壮」で、ノ灯梨ナビ」で</b>	世田田子を石がし しょし	- トフ
	充実と向上を目指して学級全員 実践的な態度を育てる。	(で話し合い、決定し、美)	<b>践していく店期を囲して、</b>		90
	活や学習への適応及び健康安全			道徳とのかかわり	]
ね 日常の	生活や学習への適応及び健康安	全など学級全員に共通する	る問題について話し合い、	学級活動で取り扱うねらし	いに
ら 自己決定	し、個々で実践する活動を通し	て、健全な生活態度を育っ	てる。	ついて明記	
い (3)道徳教育	とのかかわり				
	まりの意義を理解し、集団にお	ける役割と責任を果たす。	とともに、信頼し支え合・	って楽しく豊かな学級や	学校
	つくる。	田柳かの細暗チび料に払って	ういしば カコの生も士屋	っいてのおきた 屋流は	ь <b>у</b>
<ul><li>「図みへ」</li></ul>	葛藤等の心の揺れ、人間関係の	<b>生胜寺の珠逸を慎極的に</b> 現			
計 ○学級活動の計	画委員会を組織し、輪番で役割	を担当する。そして次の。	ようか手順で学級活動の	<u>谷頃日 2(3)(3)4(</u> 售備を行う	<u>5)</u>
画 ①問題の収集と	整理 … 提案ポスト、学級日	誌、朝の会、帰りの会、	その他の活動から解決し	たい問題を集め、整理し	て学
委	級全員に提案できるよ		2 1 2 1 1 200 2 200 0 0		, ,
員 ②議題の決定		問題を解決したりするため			
^ 0117 White	の共通の課題に関する	もの、自治的な活動に関す	するもの、児童の力で解え	央できるもの) を決める。	。_ 、
の ③計画・準備 指	··· (1) については教師 うにする。	の助言を受けながら、計画	画委員会が活動計画を作り	成し、具王的に進められ	るよ
<b>泊</b> 単		の指導が中心になるが、	役割や準備の一部を計画	委員が分却するかど児童	が白
等	主的に活動できるよう	にする。			<sup></sup>
学級活動 (高学年	·>			計画委員への指導	Ĭ
の内容 学級を	単位として、信頼し支え合って活や学習に自主的に取り組もう	楽しく豊かな学級や学校の	の生活をつくるとともに、	話合い活動に至るまで	·の
			る活動を行う。	流れを記述	l l
	こた指導のめやす 【学級や学校		/佐人)て毛!)	WINT - CHOX	
〈話合い活動〉 ・ 年度光初に計画系	〈係活動 	助〉 ひよさを積極的に生かせる	《集会活動》	やクラブ活動の経験を生	· ሕ. ፤
		りょさを傾極的に生かせん 継続的に活動できるように		ピグラフ 活動の栓験を生 を楽しく豊かにするため	
		エホルロウルに佰勤(さるように Fとしてふさわしい創意]	/ - 0   1 1 1 1 1 1 1	と来しく豆かにするにめ りるようにする。	・・・ノ1白
る。		舌動に重点化するなどし		こよって、お互いのよさ	を生
		支え合って楽しく豊かな			
		舌をつくることができる。	ようにす し支え合って	て創意工夫のある集会活	動を
	方法など工夫して運営 る。	_	つくることか	ぶできる。	
できるようにする。	What Frank - Fire Fire			_	
	学校生活にまで目を向	話名	合い活動、係活動、集会活	動	
	建設的な意見を述べ合 策な意見のよさを生か	それ	ιぞれの発達の段階に即し	た	
	や学校生活を送るため	指導	尊のめやす		
によりよい集団決定					
	- かじさるようにする				
(1) 学級や学校の生		(2) 日常生活や学習へ		   短時間の内容   主な学	校行
(1)学級や学校のタ *主に○は6年、◇/	E活づくり よ5年、◎は共通で取り上げる	*主に○は6年、◇は	5年、◎は共通で取り上	げる 事等	
(1) 学級や学校のタ *主に○は6年、◇/ 予想される議題例	<b>上活づくり</b>	*主に○は6年、◇は 月 題材		げる 事等 道徳・	他教
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇I 予想される議題例 (20時間)	E活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい	*主に○は6年、◇は 月 題材 (15時間)	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい	げる事等道徳・科との関	他教
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇I 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし	E活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい <b>の指導のめやす 1学</b> 期	*主に○は6年、◇は 月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b>	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める	げる    事等      道徳・      科との関・      ・始業記	他教
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇I 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織	E活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい <b>の指導のめやす 1 学期</b> ◎自分たちが目指す学級の姿	*主に○は6年、◇は 月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎ 6年生になって	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい <b>を高める</b> ○6年生になってがんに	# 事等 道徳・ 科との関 ・ 始業 デ ずっていきたい ・ 入学 デ	他教題連代
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇I 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし	E活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい <b>の指導のめやす 1 学期</b> ◎自分たちが目指す学級の姿 を考えるとともに必要な係	*主に○は6年、◇は 月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって ・ (5年生になって)	<ul><li>5年、◎は共通で取り上 題材のねらい</li><li>を高める</li><li>○6年生になってがんにことを話し合い、自分</li></ul>	#等 道徳・ 科との関 ・始業式 ずっていきたい ・入学式 のめあてを決 ・委員	他教題連代
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇I 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織	E活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい の指導のめやす 1 学期 ◎自分たちが目指す学級の姿 を考えるとともに必要な係 を考えよりよい学級にしよ	*主に○は6年、◇は 月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって (5年生になって)	<ul><li>5年、◎は共通で取り上 題材のねらい</li><li>を高める</li><li>○6年生になってがんにことを話し合い、自分定し、自らを向上させ</li></ul>	#等 道徳・ 科との関 ・始業式 ずっていきたい・入学式 うのめあてを決 て生活をする。 成	他教生代会編
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇I 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織	E活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい の指導のめやす 1 学期 ◎自分たちが目指す学級の姿 を考えるとともに必要な係 を考えよりよい学級にしよ	*主に○は6年、◇は 月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって (5年生になって)	<ul><li>5年、◎は共通で取り上 題材のねらい</li><li>を高める</li><li>○6年生になってがんにことを話し合い、自分</li></ul>	#等 道徳・   道徳・   科との関   ・始業学   ・入学学   ・入学学   ・大学員   で生活をする。   ではいきたい・   縦割	他教 関連 た 会
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇↑ 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づく↓ ©学級の目標と組織 を決めよう	E活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい <b>の指導のめやす 1学期</b> ◎自分たちが目指す学級の姿 を考えるとともに必要な係 を考えるとともに必要な保 を考えよりよい学級にしよ うとする意欲を高める。 ○最上級生としての自覚をも って、会の運営や自分の役	*主に○は6年、◇は 月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって (5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい	<ul> <li>5年、◎は共通で取り上 題材のねらい</li> <li>を高める</li> <li>○6年生になってがんにことを話し合い、自分定し、自らを向上させ、 会5年生になってがんにことを話し合い、自分定し、よりよい生活を 定し、よりよい生活を</li> </ul>	ま等 道徳・	他連れた会りた
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇() 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織 を決めよう ◎1年生を迎える会	E活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい の指導のめやす 1学期 ◎自分たちが目指す学級の姿 を考えるとともに必要な保 を考えるよりよい学級にしよ うとする意欲を高める。 ○最上級生としての自覚をも って、会の運営や自分の役 割を果たそうとする。	*主に○は6年、◇は月期材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって(5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい	<ul> <li>5年、◎は共通で取り上 題材のねらい</li> <li>を高める</li> <li>○6年生になってがんはことを話し合い、自分定し、自らを向上させ、自らを向上がんばことを話し合い、自分定し、よりよい生活を定し、よりよい生活をでか外で事故の被害に遭した。</li> </ul>	する 事等 道社 との関す が かっていきたい かのめあてを決て生活をする。 ばっていきたいきかいてきたいきかいてきたいきからしようとする もり 危険がある 事う危険がある	他連れた会りた
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇() 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織 を決めよう ◎1年生を迎える会	正活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい の指導のめやす 1学期 ◎自分たちが目指す学級の姿を考えるとともに必要な係を考えよりよい学級にしようとするとしての自覚をもって、会の運営をもって、会の運営とする。 ◇上級生として6年生を助け	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって・(5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい  ◎安全な自転車の乗り方(カ)	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってがんに ことを話し合い、自分 定し、自らを向上させ、 今5年生になってい、自分 定し、よりよい生活を 定し、よりよい生活を で大外で事故の被害に遭れ ことを知り事故に遭れ	# 事等	他連、大会の大安
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇() 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織 を決めよう ◎1年生を迎える会	E活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい の指導のめやす 1学期 ◎自分たちが目指す学級の姿 を考えるとともに必要な係 を考えよりよいぞ級にしよ うとする。 ○最上級生としての自分の役 割を果たそうとする。 ◇上級生として6年生を助け 優しく1年生を迎え入れよ	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) 学級の仲間意識 4 ◎6年生になって(5年生になって) 2学年に共通した議題とわらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってがんに ことを話し合い、自分 定し、自らを向上させ 今5年生になっ合い、に ことと、よりよい生活を 定し、で事故の被害に遭れ ことを知り事故に遭れ いて話し合い、実践し	する 事等 道との まず 他の まず でいきたい かのめあてを決て生活をする。 ずっのめあてををなったいであるでを でっているかとする もうたい しようとする もっないエ夫に しょうとする。 (道徳)	他選ぶた会りた安
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇は 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織 を決めよう ②1年生を迎える会 を盛り上げよう	E活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい の指導のめやす 1学期 ◎自分たちが目指す学級なな を考えるとともに必要なにしま っともの運営をある。 ○最上級生として等し自分の役割を果たその運営とするのと 優しく1年生を迎え入れよ うとする意欲を高める。	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって・(5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってがんに ことを話し合い、させ 定し、自らを向上がんに こととを話しよい、い こととを話しよい被告に 定し、で事知り事い、と で外とを知り合いと言じ といて話し合い。 こととをある。 であるといる。 であるといる。 ことをある。 であるといる。 であると、でもいる。 であると、である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	する 事等 でします では できたい きんで できたい できた できた できる	他連れた会りた安
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇は 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織 を決めよう ②1年生を迎える会 を盛り上げよう	正活づくりは共通で取り上げる 議題のねらい の指導のめやす 1学期 ◎自分たちが目指す学級のな係を考えるとともに必要なによりよいを高める。 ○最上級生としてのや自分の役割を果たそうとすとのでも自分の役割を果たそして6年生を迎けるとする意としては、またのとはでは、また。といるとは、また、また、また、また。といるといる。	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって・(5年生になって) 2学年に共通した議題とねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と異なったねらい	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってがんに ことを話し合い、させ 定し、自らを向上がんに ことをよ自らをのてがんに ことをよりない、生活し 定し、で事故の事故に遭よ いて話し合い、知と活と されて変外をを知りないないで話し つまなりであり、知り、 丁夫について話し合う	する 事等 道をの見ず を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	他選式式会り式安 たを送
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇は 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織 を決めよう ②1年生を迎える会 を盛り上げよう	E活づくり は5年、◎は共通で取り上げる 議題のねらい の指導のめやす 1学期 ◎自分たちが目指す学級なな を考えるとともに必要なにしま っともの運営をある。 ○最上級生として等し自分の役割を果たその運営とするのと 優しく1年生を迎え入れよ うとする意欲を高める。	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって・(5年生になって) 2学年に共通した議題とねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と異なったねらい	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってがんに ことを話し合い、させ 定し、自らを向上がんに こととを話しよい、い こととを話しよい被告に 定し、で事知り事い、と で外とを知り合いと言じ といて話し合い。 こととをある。 であるといる。 であるといる。 ことをある。 であるといる。 であると、でもいる。 であると、である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	する 事等 でしている を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	他選式式会り式安をを登
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇は 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織 を決めよう ②1年生を迎える会 を盛り上げよう	正活づくりは共通で取り上げる	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって (5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の 乗り方 (カ) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ (ウ)	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってが、にさいに こととを自らを向てが、自分を 定し、生と話したのでいた。 会5年生になっ合いとさいに ことと、で事知り合いを生活しよいの事い、知し合 とも話しのでいた。 ですないではいでありいを話がのでいた。 会工技になっては、知りといる。 会工技になっては、知りといる。 会工技になっては、知りといる。 会工技によってといる。 会工技によるであるとながらいた。 の気持ちよりでももちながら	する 事等 では では では では では では では では できまたい でも できまたい でも できまま できまる できない できない できない できない できない できない できない できない	他選式式会り式安 たを送
(1) 学級や学校の *主に○は6年、◇ 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ②学級の目標と組織 を決めよう ③1年生を迎える会 を盛り上げよう ②学級活動の計画を 立てよう	正活づくりは共通で取り上げる 議題のねらい の指導のめやす 1学期 ◎自分たちが目指す学級ななしまうとすることもで表えよりを考えるといる高の自分の役割を生として、会のでは、会を手として生を正ののもとする。 ◇上級とく1年生を迎える。 ○学級や学校生活の向上のようとするで表している。 ○学級や学校生活の向上を目指して、、、 ○学級や学校生活の向上を目指して、、 、 ○学級や学校生活の向上を目指して、 、 、 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって・(5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ(ウ) ◇みんなで仲良く	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってが、にさいに こととでは、これに では、これに では、これに では、これに では、これに では、これに では、これに では、では、のは では、ですりらい。 では、では、のは では、では、のは では、では、のは、では では、では、のは、では では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	する は まで は まで は まで は まで は まで と で は かい き た で と で さ き た で と で か あ と が あ こ と が と で か と が と で と で と で と で と で と で と で と で と で	他連れた会りた安をを登
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇は 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織 を決めよう ②1年生を迎える会 を盛り上げよう	正活づくりは共通で取り上げる 議題のねらい <b>の指導のめやす</b> 1学期 ◎自分たちとりまなにを を考えよりま欲を高のも気をを考えるより意欲を高のも気をを うと上級生として営みる。 ○最上、会のうでものである。 ○最上、会のうでも年生を入りませをもでする。 ◇上級生としても年生を入りませをもでする。 ◇上級生としても年生を入りませた。 ※上級生としても年生を入りませた。 ※上級生としてものによる。 ※対象やで計画を生活のくの自活動を生活のである。 ※対象やで計画を生活がある。 ※対象やではいる。 ※対象やではいる。 ※対象がである。 ※対象がである。 ※対象がである。 ※対象ができます。 ※対象ができます。 ※対象ができます。 ※対象がである。 ※対象ができます。 ※対象がである。 ※対象ができます。 ※対象ができます。 ※対象がである。 ※対象ができます。 ※対象ができます。 ※対象がである。 ※対象ができます。 ※対象ができます。 ※対象がである。 ※対象ができまする。 ※対象ができます。 ※対象ができます。 ※対象ができます。 ※対象ができます。 ※対象ができます。 ※対象ができます。 ※対象ができます。 ※対象ができまする。 ※対象ができます。 ※対象ができまする。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって (5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の 乗り方 (カ) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ (ウ)	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってがんに こ6年生になっ合いとさんに ことし、とさんに ことも年生に話しまいのは、自分に でするとでするといでは、自分に でするとでするといでは、自分でです。 でするとでするというでは、またいでは、自分ででは、自分ででは、自分ででは、自分でです。 でするというでは、またいで	する。 事道社との学学員 が入るたい決 でいているたとでする。 でかって生活であるとがまるです。 でからしよ危いときがまるのとが表する。 では、大きなにでするでするです。 でもいくからしまがまるのでは、ときないとであるとがあるとがます。 は、「なる」といくでは、「ない。」と知りいると、 をとかりのは、これでは、「ない。」とは、「ない。」とは、「ない。」とは、「ない。」とは、「ない。」といい、これでは、「ない。」といい、「ない。」といい、「ない。」といい、「ない。」といい、「ないい。」といい、「ないい。」といい、「ないい。」といい、「ないい。」といい、「ないい。」といい、「ないい。」といい、「ないいい。」といい、「ないいい。」といい、「ないいい。」といい、「ないいい。」といい、「ないいいい。」といい、「ないいいい。」といい、「ないいいい。」といい、「ないいいい。」といい、「ないいいい。」といい、「ないいいいい。」といい、「ないいいいいい」といい、「ないいいいいいいいい。」といい、「ないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	他選式式会り式安 たを送
(1) 学級や学校の *主に○は6年、◇ 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ②学級の目標と組織 を決めよう ③1年生を迎える会 を盛り上げよう ②学級活動の計画を 立てよう	正活づくりは共通で取り上げる 議題のねらい <b>の指導のめやす</b> 1学期 ◎自分たちがとといきでからない。 ○最上でいる。 ○最上で、会の自分のである。 ○最上で、会の自分のである。 ○最上で、会の自分のである。 ○最上で、会の自分のである。 ○最上で、生生をである。 ○最上で、生生をである。 ○最上で、生生をである。 ○世上後しとする。 ○世上として生生をである。 ○世上をできまる。 ○世上をできまる。 ○世上をできまる。 ○世上をできまる。 ○世上をできまる。 ○世上をできまる。 ○世上でもののにある。 ○世上でものにある。 ○世上でものにある。 ○世上でものにある。 ○能力したり助ける。	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって・(5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ(ウ) ◇みんなで仲良く	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってが、にさいに こととでは、これに では、これに では、これに では、これに では、これに では、これに では、これに では、では、のは では、ですりらい。 では、では、のは では、では、のは では、では、のは、では では、では、のは、では では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	する は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	他選れた会 りむ安 命を一
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇ド 予想される議題例 (20時間) <b>学級生活づくし</b> ©学級の目標と組織 を決めよう ◎1年生を迎える会 を盛り上げよう ©学級活動の計画を 立てよう	正活づくりは共通で取り上げる 議題のねらい <b>の指導のめやす</b> 1学期 ◎自分たるとりでからでいる。 ●自分たるというでである。 を考えるようと上級といる。 ○最上でのも合う。 ○最上でもでもる。 ○最上でもでもる。 ○最上でも年生を入る。 ○世級として「一年をである。 ○学級では、といるでは、の向話をといる。 ○学級では、といるでは、の向話をといる。 ○学級では、といるのには、ののには、のでは、ののには、のでは、ののには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、の	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって・(5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ(ウ) ◇みんなで仲良く(ウ)	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってがんに こ6年生になっ合いとさんに ことし、とさんに ことも年生に話しまいのは、自分に でするとでするといでは、自分に でするとでするといでは、自分でです。 でするとでするというでは、またいでは、自分ででは、自分ででは、自分ででは、自分でです。 でするというでは、またいで	する。 事道社との学学員 が入るたい決 でいているたとでする。 でかって生活であるとがまるです。 でからしよ危いときがまるのとが表する。 では、大きなにでするでするです。 でもいくからしまがまるのでは、ときないとであるとがあるとがます。 は、「なる」といくでは、「ない。」と知りいると、 をとかりのは、これでは、「ない。」とは、「ない。」とは、「ない。」とは、「ない。」とは、「ない。」といい、これでは、「ない。」といい、「ない。」といい、「ない。」といい、「ない。」といい、「ないい。」といい、「ないい。」といい、「ないい。」といい、「ないい。」といい、「ないい。」といい、「ないい。」といい、「ないいい。」といい、「ないいい。」といい、「ないいい。」といい、「ないいい。」といい、「ないいいい。」といい、「ないいいい。」といい、「ないいいい。」といい、「ないいいい。」といい、「ないいいい。」といい、「ないいいいい。」といい、「ないいいいいい」といい、「ないいいいいいいいい。」といい、「ないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	他選れた会 りた安 命を一
(1) 学級や学校の *主に○は6年、◇パ 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ②学級の目標と組織 を決めよう ②1年生を迎える会 を盛り上げよう ②学級活動の計画を 立てよう	正活づくりは共通で取り上げる 議題のねらい <b>の指導のめやす</b> 1 学期 ◎自分たるとはで扱りというで表さるといる。 を考ええる意とがでやする。 ○最上で、果たそのでである。 ○最生として一度ののでは、果たそのででは、またで、とのでは、また。 一般とよいを高の自分のである。 ○世紀とは、生生のでは、またのでは、またでは、またでは、またでは、またでは、また。 一般とは、またでは、またのでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、また	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって・(5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ(ウ) ◇みんなで仲良く	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってがんに こ6年生になっ合いとさんに ことし、とさんに ことも年生に話しまいのは、自分に でするとでするといでは、自分に でするとでするといでは、自分でです。 でするとでするというでは、またいでは、自分ででは、自分ででは、自分ででは、自分でです。 でするというでは、またいで	する は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	他選れた会 りむ安 命を一
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇ド 予想される議題例 (20時間) <b>学級生活づくし</b> ©学級の目標と組織 を決めよう ◎1年生を迎える会 を盛り上げよう ©学級活動の計画を 立てよう	正活づくりは共通で取り上げる 議題のねらい <b>の指導のめやす</b> 1学期 ◎自分たるとりでからでいる。 ●自分たるというでである。 を考えるようと上級といる。 ○最上でのも合う。 ○最上でもでもる。 ○最上でもでもる。 ○最上でも年生を入る。 ○世級として「一年をである。 ○学級では、といるでは、の向話をといる。 ○学級では、といるでは、の向話をといる。 ○学級では、といるのには、ののには、のでは、ののには、のでは、ののには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、のには、の	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって・(5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ(ウ) ◇みんなで仲良く(ウ)	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってがんに ことを話しを向してい、さんに ことし、生を話しを向してい、生活に ことし、生を記りりない。 こをし、でを知らない。 こをし、でを知らしない。 でを知らた。 でをがきまめ事い、知りと ことでが、とさんで といでを知らし、 でを知らた。 でをがした。 でをがした。 でないを話した。 でなりまする。 でするともの。 でもいるとながある。 のでは、まない。 では、まない。 では、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、こと	する。 事ではとのでは、 すっていきたと、 さっていきたと、 さっとからでする。 でつめあるできたをきていからした危工でする。 でのしようながあるる。 かしようをがあるる。 かしとでする。 でありとでする。 でありとでする。 でありとでする。 でありとでする。 ではあいいきにはあいいきに、 生活中良自分の取 学年ごとの題材とねらい 学年ごとの題材とねらい	他選れた会 りた安 命を一
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇ド 予想される議題例 (20時間) <b>学級生活づくし</b> ©学級の目標と組織 を決めよう ◎1年生を迎える会 を盛り上げよう ©学級活動の計画を 立てよう	正活づくりは共通で取り上げる 議題のねらい  の指導のめやす 学期 ②自分きたがというでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって・(5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ(ウ) ◇みんなで仲良く(ウ)	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生になってがんに こ6年生になっ合いとさんに ことし、とさんに ことも年生に話しまいのは、自分に でするとでするといでは、自分に でするとでするといでは、自分でです。 でするとでするというでは、またいでは、自分ででは、自分ででは、自分ででは、自分でです。 でするというでは、またいで	する。 すがる 事道社との表示である。 でいきたたみでする。 でいめあるすったをきていかりとがあったでする。 でのしよ危にでする。 でかりした危工する。 でかりしたでする。 でかりしたでする。 でかりしたででする。 でかりしたででする。 ではなうとがある。 ではなうとできないいきには、なうと知らいいきには、なうと知らいいきに、 生活仲自自分の取 学年ごとの題材とねらい で見し、工夫	他週れれ会りむ安 かを一
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇バートを担される議題例 (20時間) 【学級生活づくし。 ②学級の目標と組織を決めよう ②1年生を迎える会を盛り上げよう ②学級活動の計画を立てよう  ○修学旅行に行こう ◇宿泊学習に行こう ③仲間づくりの遊びをしよう	正活づくりは共通で取り上げる	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって (5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ (ウ) ◇みんなで仲良く (ウ)  ●グループの協力  ◎家庭学習について	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生活しをつってが、はたい自生では、さん自生ではしまりです。 ◇5年とし、生きでは、できない、生活では、生活では、の事い、知は、まり、の事が、知いでは、できない。 ◇5年とし、できないが、生活では、まり、の事が、は、生活では、の事が、のでは、ない。 ◇1年とし、できない、生活では、より、ながも、といでは、できないでは、できない。 ◇1年とし、できない、生活では、より、ない。 ◇1年とし、できない、生活では、より、ない。 ◇1年というというでは、より、より、ない。 ◇1年とし、できない、生活では、より、ない。 ◇1年とし、より、ない、生活では、より、ない。 ◇1年とし、より、ない、生活では、より、ない。 ◇1年とし、より、ない、生活では、より、ない。 ◇1年とし、より、ない、生活では、より、ない。 ◇1年とし、より、ない、生活では、より、ない。 ②2年とし、より、ない、またい。 ②2年というない。これでは、またい。 ②2年というない。 ②2年といり、 ②2年といい。 ②2年といい。 ②2年といい。 ②2年といい。 ②2年といい。 ②2年といい。 ②2年といい。 ②2年といい。 ②2年といい。	する。 事道科・・・の表示でする。 はつのめ話ををる。 でのめ話をきてをきる。 でのしたでする。 でのしたのとが表示したが表したが表示でする。 であるつとがあっとが表示した。 を対したのとが表示した。 であるのようには、なうとは、ならと知るには、なる。 を知りまする。 でのものは、なうとできる。 でのは、なうとできる。 でのようには、なうとは、ならと知るには、なると知ると知るには、なる。 でのは、なうとである。 でのは、なうとである。 でのは、なうとである。 でのは、なうとである。 でのは、なうとである。 でのは、なうとである。 でのは、なうとである。 でのは、なうとである。 でのは、なうとである。 でのは、なうとである。 でのは、なうとない。 でのは、なうとである。 でのは、なうとである。 でのは、なうとである。 でのは、なうとない。 でのは、なっとない、 でのは、なっとない。 でのは、なっとない、 でのは、 でのない、 でのは、 でのな、 でのは、 でのは、 でのは、 でのな、 でのは、 でのな、 でのは、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 での	他                   
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇ド子想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ⑥学級の目標と組織を決めよう ⑥1年生を迎える会を盛り上げよう ⑥学級活動の計画を立てよう ⑥(学旅行に行こう) ◇(ではついてはいる。	正活づくりは共通で取り上げる	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって (5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ (ウ) ◇みんなで仲良く (ウ) ●グループの協力 ◎家庭学習について	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生話しを向ってが、はたい自分では、さん自分では、さん自分では、さん自分では、され自分でなったい。とからになったい、され自分では、さい自分では、というには、というには、というには、というには、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	する は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	他                   
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇に 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織を決めよう ②1年生を迎える会を盛り上げよう ②学級活動の計画を立てよう ◇信泊学習に行こう ◇情治学習に行こう ②仲間づくりの遊びをしよう	正活づくりは共のの	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい  ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と 異なったねらい  ○気持ちをこめたあい  ○気持ちをこめたあい  ○気持ちをこめたあい  ○気持ちをこめたっしつ)  ◇みんなで仲良く(ウ)  ●グループの協力  ◎家庭学習について  6・7月	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生活しを向ってが、自分に ことと、でも自にないとされば、自分を連れていい。自分をはなり、されば、自分をでいた。 今5年生を目にない。ないでは、自分をでは、では、自分をでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	する は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	他週代式会の式安全をプロックを対する。 一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇は 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織を決めよう ②1年生を迎える会を盛り上げよう ②学級活動の計画を立てよう ③学級行に行こう ◇情間づくりの遊びをしよう (2時間)	正活づく。  「大」のは共ののかりです。  「大」のは共ののかりです。  「大」のでであい。  「大」のででであい。  「大」のでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあい ○気持ちをこめたあい ○気持ちをこめたっつ) ◇みんなで仲良く(ウ) ●グループの協力 ◎家庭学習について 6・7月	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい を高める ○6年生に話したのでは、されら自せには、全 ででからない、生活にしたが、生活したが、生活したが、生活したが、生活したが、生活には、ないまなの事い、生活は、ないまない。 でを対してい、生活には、ないない。 でを対したが、生活には、ないまない。 でを対してい、生活には、ないまない。 でを対してい、生活には、ないまない。 でを対したが、生活には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	する。 事道科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	他週代式会の式安全をプロックを対する。 一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇に 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織を決めよう ②1年生を迎える会を盛り上げよう ②学級活動の計画を立てよう ◇信泊学習に行こう ◇情治学習に行こう ②仲間づくりの遊びをしよう	<ul> <li>「大」のは共ののかりによっている。</li> <li>「大」のは共通ののかりででありいができます。</li> <li>「大」のは共通ののかりでである。</li> <li>「大」のかりますできませます。</li> <li>「大」のかりますが、</li> <li>「おきずいのからできます。</li> <li>「おきずいのからできます。</li> <li>「おきずいのできます。</li> <li>「おいのできます。</li> <li>「大いのできます。</li> <li>「ないのできます。</li> <li>「おいますます。</li> <li>「おいますますます。</li> <li>「おいますますますます。</li> <li>「おいますますますますますますますますますますますますますますますますますますます</li></ul>	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって (5年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ (ウ) ◇みんなで仲良く (ウ)  ●グループの協力 ◎家庭学習について	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい  を高める ○6年生に記したのでは、さん自せには、会会では、当なの事い、を記します。のには、またの事いを話します。のには、要ができない。事工夫により、全人でをおした。でをいるで、当なの事いをでもした。でをいるでもながありた。のには、のででは、習いうのに、というのは、というは、というは、というは、というは、というは	する。 事道科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	他週代式会の式安全をプロークを対する。 一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇は 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織を決めよう ②1年生を迎える会を盛り上げよう ②学級活動の計画を立てよう ③学級行に行こう ◇情間づくりの遊びをしよう (2時間)	正活づく。  「大」のは共ののかりです。  「大」のは共ののかりです。  「大」のでであい。  「大」のででであい。  「大」のでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ(ウ) ◇みんなで仲良く(ウ) ●グループの協力 6・7月 <b>男女の協力(ウ) 重点活動2</b>	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい  を高める ○ 6年生にはした。 では、さんら自せには、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	する。 事道科・・・の製量学員 までしたできる。いいではないであるできる。いいではなりのようにでする。 でのとがきてする。かけるではなりではなりにはあるいとである。 でのようにはないるでははあいいさではなりでははあいいさでははあいいさでである。 ではなりがまる。 ではないではない。 ではないではない。 ではないではない。 ではないではない。 ではないではない。 ではないではない。 ではないではない。 ではないではない。 ではないではない。 ではないではない。 ではないではない。 ではないではないではない。 ではないではない。 ではないではないではない。 ではないではないではない。 ではないではないではない。 ではないではないではない。 ではないではないではないではない。 ではないではないではないではない。 ではないではないではないではないではない。 ではないではないではないではない。 ではないではないではないではないではない。 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	他週れた会りも安全を一
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇は 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織を決めよう ②1年生を迎える会を盛り上げよう ②学級活動の計画を立てよう ③学級行に行こう ◇情間づくりの遊びをしよう (2時間)	<ul> <li>「大」のは共ののかりによっている。</li> <li>「大」のは共通ののかりででありいができます。</li> <li>「大」のは共通ののかりでである。</li> <li>「大」のかりますできませます。</li> <li>「大」のかりますが、</li> <li>「おきずいのからできます。</li> <li>「おきずいのからできます。</li> <li>「おきずいのできます。</li> <li>「おいのできます。</li> <li>「大いのできます。</li> <li>「ないのできます。</li> <li>「おいますます。</li> <li>「おいますますます。</li> <li>「おいますますますます。</li> <li>「おいますますますますますますますますますますますますますますますますますますます</li></ul>	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ②安全な自転車の乗り方(カー) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ(ウ) ◇みんなで仲良く(ウ) ●グループの協力  ⑥家庭学習について 6・7月 <b>男女の協力(ウ) 重点活動2</b> ◇男の子女の子	を高める  「会」では共通で取り上 を高める  「会」では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	ずる	他週 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇は 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織を決めよう ②1年生を迎える会を盛り上げよう ②学級活動の計画を立てよう ③学級行に行こう ◇情間づくりの遊びをしよう (2時間)	<ul> <li>「大」のは共ののかりによっている。</li> <li>「大」のは共通ののかりででありいができます。</li> <li>「大」のは共通ののかりでである。</li> <li>「大」のかりますできませます。</li> <li>「大」のかりますが、</li> <li>「おきずいのからできます。</li> <li>「おきずいのからできます。</li> <li>「おきずいのできます。</li> <li>「おいのできます。</li> <li>「大いのできます。</li> <li>「ないのできます。</li> <li>「おいますます。</li> <li>「おいますますます。</li> <li>「おいますますますます。</li> <li>「おいますますますますますますますますますますますますますますますますますますます</li></ul>	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ◎安全な自転車の乗り方(カ) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ(ウ) ◇みんなで仲良く(ウ) ●グループの協力 6・7月 <b>男女の協力(ウ) 重点活動2</b>	5年、◎は共通で取り上 題材のねらい  を高める ○ 6年生にはした。 では、さんら自せには、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	ずる	他週 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
(1) 学級や学校の5 *主に○は6年、◇は 予想される議題例 (20時間) 【学級生活づくし ◎学級の目標と組織を決めよう ②1年生を迎える会を盛り上げよう ②学級活動の計画を立てよう ③学級行に行こう ◇情間づくりの遊びをしよう (2時間)	<ul> <li>「大」のは共ののかりによっている。</li> <li>「大」のは共通ののかりででありいができます。</li> <li>「大」のは共通ののかりでである。</li> <li>「大」のかりますできませます。</li> <li>「大」のかりますが、</li> <li>「おきずいのからできます。</li> <li>「おきずいのからできます。</li> <li>「おきずいのできます。</li> <li>「おいのできます。</li> <li>「大いのできます。</li> <li>「ないのできます。</li> <li>「おいますます。</li> <li>「おいますますます。</li> <li>「おいますますますます。</li> <li>「おいますますますますますますますますますますますますますますますますますますます</li></ul>	*主に○は6年、◇は月 題材 (15時間) <b>学級の仲間意識</b> 4 ◎6年生になって) 2学年に共通した議題と ねらい ②安全な自転車の乗り方(カー) 2学年に共通した議題と 異なったねらい ○気持ちをこめたあいさつ(ウ) ◇みんなで仲良く(ウ) ●グループの協力  ⑥家庭学習について 6・7月 <b>男女の協力(ウ) 重点活動2</b> ◇男の子女の子	を高める  「会」では共通で取り上 を高める  「会」では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	ずる	他週 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

<ul><li>②雨の日の過ごし方を考えよう</li><li>③1学期の反省をし</li></ul>	○校舎内で安全に楽しく過ご すための手だてを考え下級 生の見本となろうとする。 ◇校舎内で安全に楽しく過ご すための約束を考え、実行 しようとする。 ◎1学期にがんばったことを		◎夏休みの過ごし   方 (ア) (イ)	○夏休みの計画について課題を出し合い学習や生活の課題解決に向けた計画を立てる。 ◇夏休みの計画について課題を出し合い自分のめあてをもって有意義な休みを過ごそうとする意欲をもつ。	
よう	振り返り、夏休みや2学期のめあてをもつ。		●プールの約束		
◎夏休み報告会をし よう	<ul> <li>         の指導のめやす 2学期         <ul> <li>◎夏休みのめあてを受け、がんばって取り組んだことを振り返り、学校生活に生かそうとする。</li> <li>◎1学期を振り返り、係と活動の内容について考え、自主的に取り組もうとする意欲を高める。</li> <li>○係活動について振り返り、</li> </ul> </li> </ul>	8 • 9 • 10 月	当て(カ)	○日常生活でけがの危険がある場所に ついて出し合い、予防方法と手当て について考える。	・始業式 ・運動会 ・縦割り遠 足 (道徳) ◇かれてし
重点活動3 「下級生との交流を しよう (2時間)	各係の仕事の工夫について 話し合い、よりよい活動に しようとする。 ◇各係の仕事について発表し 合い、活動を工夫しようと する。 ○リーダーシップを発揮し、 役割を果たし、協力して活 動しながら、学級の一員と		<ul><li>○学校図書館を利用しよう(オ)</li><li>◇読書会をしよう(オ)</li></ul>	生の見本となる活動にするために話し合い、自分の取組を考える。 ○図書館の利用方法や活用方法について司書の話を聞き、理解することによって知識を得ることへの興味を高める。	まったヒ マワリ ◇心のレシ ーブ
①計画づくり	しての意識を高める。		●歯磨きチェック ●陸上練習		
◇学級集会をしよう (2時間) ○児童会活動に積極	を計画・実施していくこと によって、学級の一員とし ての意識を高める。	11	<ul><li>◎クラスのためにできることを考えよう(ウ)</li><li>重点活動4</li></ul>	<ul><li>○学級生活の向上に役立つ行動について考え、学級への所属感を高め、よりよい学級生活を送ろうとする意欲を高める。</li><li>◇友達のよさを見付け、学級のために</li></ul>	・校外学習 ・なかよし 月間 ・持久走大
的に参加しよう	ついて話し合い、解決しよ うとする。	12 月	主机但到于	自分ができることを考え、実行しようとする。	・ 持久足人 会 ・ 終業式
◇学級の問題について考えよう			◎かぜの予防について(カ)	○かぜを予防する方法を知り、自分の 取組を考え、生活の中で実践しよう とする。 ◇かぜを予防する方法を知り、生活の	・ ※来込 (道徳) ○明日香と 弥生
◎持久走大会に向けて			けて(ア)	中で実践しようとする。 ○自分の将来や中学校での生活に向け 不安や楽しみについて話し合い、共 有することで今できることを考える。 ◇冬休みの計画について課題を出し合 い、学習や生活の課題解決に向けた 計画を立てる。	
◎2学期の反省をし よう	◎2学期にがんばったことを 振り返り、冬休みや3学期		●睡眠について	•	
【学級生活づくり	のめあてをもつ。 <b>の指導のめやす 3 学期</b> ◎ 2 学期を振り返り、係と活動の内容について考え、自 主的に取り組もうとする意	1 1 1	<b>互いの認め合い</b> ○給食に感謝しよ う(キ)	<ul><li>○食事の大切さについて知り、給食に かかわる人たちへの感謝の気持ちを 高める。</li></ul>	<ul><li>・始業式</li><li>・卒業を祝</li></ul>
○クラスの十大ニュ ースを選ぼう。	り、楽しい思い出を出し合 うことによって友達との結 び付きを再確認する。	· 2 · 3 月	◇朝食の大切さ (キ) <b>重点活動</b> <b>○卒業に向かって</b> <b>(ア</b> )	◇自分の生活を振り返り、朝食の大切 さに気付き、おいしく食べられるように工夫する。 ○小学校生活を振り返り、卒業と中学 校入学までの心の準備や心構えにつ	う会 ・卒業式 ・終了式
◇1年間の反省をしよう	◇1年間の学級生活を振り返り、交友関係を深めるため			いて考える。 ◇6年生が果たしている役割を知ると	( )¥6.4±1
○お別れ会をしよう (2時間) <b>重点活動5</b> ◇まとめの集会をし	に必要なことを考える。 ○それぞれのよさを生かし、 協力して集会を行うことに よって、学級への愛着と小 学校生活への充実感を味わ う。 ◇自分たちががんばってきた		<b>(ア)</b> ◎春休みの計画を 立てよう (ア) (イ)	共に最高学年としての自覚をもつ。 ○春休みの計画について課題を出し合い学習や生活の課題解決に向けた計画を立てる。 ◇春休みの計画について課題を出し合い自分のめあてをもって有意義な休みを過ごそうとする意欲をもつ。	
よう(2時間)	ことや学級の思い出を振り 返ることによって、1年間 の学級生活への愛着と充実 感を味わう。		●新年の誓い ●災害から身を守る		

### Ⅳ 実践の概要

今回、重点活動として年間指導計画に位置付け た議題や題材によって、指導のめあてを達成させ ると共に話合い活動と体験活動を関連付けた活動

を行い、話合い活動を活性化させようと考え、6 年生2学期の重点活動の授業を行った。また、計 画委員を中心とした活動を行い、児童のアイデア を生かし、自主的に取り組めるようにした。

### 1 活動計画と実践の様子

### (1) 実践授業 1

対象	小学校6年生	単元名	「下級生との交流をしよう」
期間	平成21年10月20日·30日 各1時間	授業者	長期研修員 金井 仁史
目標	相手を思いやり互いを受け入れながら交流の体!	験活動を計	・画し、実践することを通して、最上級生としてリーダー
	シップを発揮すると共に、役割を果たし協力して活	舌動しなが	ら、学級の一員としての意識を高める。

主た活動内容

事

前

本

時

淮

備

本

時

2

◎計画委員により議題を決め、話合い活 動の計画を立てる。

◎事前にアンケートを取り、案を作成す る。



図4 計画委員による話合い活動の様子

実践の様子

◎は話合いと体験を関連付けた活動、計画委員の活動にかかわる内容と様子

- ◎6名の計画委員によって 活動を進めた。初めての 活動であり、戸惑ってい たが、一人一人に意見を 聞きながら、議題を決定 1.t-.
- ◎話合い活動の計画は教師 側から例を提示し、話合 いの基本を把握させた上 で詳細な内容について決 定していった。活動内容 は三、四つに絞ること、 具体的な活動内容を話し 合うことに重点を置き時 間を取った。話合いを円 滑にするためにグループ で討議することを決めた。 ◎司会者は事前のアンケー
- トから児童の発言を予想 し. 対応を考えるなど意 欲的に準備を行った。
- ◎計画委員は自分の役割を 果たし、計画に沿って話 合い活動を進めた。

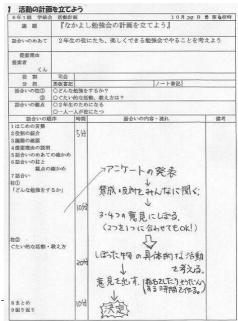


図5 話合い活動計画書

- ○話合いのめあて、柱、観点を確認し、 活動の目的をつかむ。
- ○「なかよし勉強会」の内容について話 し合う。

「なかよし勉強会の計画を立てよう」

- ○各グループごとに役割分担し、準備を 進める。
- ◎全体のプログラムや役割を話し合う。

- ○学習活動は、事前の調査から八つの活動を取り上げ、絞り込んでいった。
- ○具体的な内容は、全員が事前に考えてきたことによって、グループでの話 合いから具体的な案が挙がったが、練り上げる場面ではなかなか深まる話 合いにつながらなかった。再度、錬り合う時間が必要だった。
- ○6年児童、2年児童の希望から「漢字グループ」「計算グループ」「絵の学 習グループ」に分かれて、準備を行った。漢字グループは「漢字パズル」 を行い、計算グループは、一人一人が役割をもてるように「しりとり計算」 と「虫食い計算」の二つの活動をすることとなった。絵の学習グループは、 「色づくり」を行うこととなり、朝自習の時間や休み時間を利用し、準備 を進めた。
- ◎計画委員は、全体の流れを話し合い、全体が盛り上がり、楽しい雰囲気に なるように活動的なゲームである「ヘビじゃんけん」を自分たちで考える ことができた。
- ◎計画委員の司会で開催した。「ヘビじゃんけん」では、6年生が2年生と ペアになり、リードしながら活動し、最後には自然と輪になった。一体感 が感じられ、和やかな雰囲気ができた。

「漢字パズルグループ」

6年生が自分たちでつくった問題のカードを示し、できる漢字を2年生が 答える活動を計画通りできた。

「しりとり計算グループ」

早く終わった2年生のために自ら補充の問題を作成し、飽きさせないよう にしていた。

「虫食い計算グループ」

6年生が計算方法を丁寧に説明し、理解が不十分な2年生に対して優しく 教え、個々への対応ができていた。特に2年生の目線と同じ位置になって 支援や説明する姿が見られた。

「絵の学習グループ」

初めに色当てクイズを行うなど工夫し、2年生は楽しく集中して活動でき

### 「なかよし勉強会」



虫食い計算グループ活動の様子 ○計画を基に「なかよし勉強会」を実施 する。

- ◎全体の司会や指示を行い、会を運営していく。
- ○グループで交流し、集会をまとめる。

た。また、窓から日が差し込み、あついだろうとカーテンを閉めてあげる など、優しい心遣いができる6年生もいた。

○事後の6年生の感想では、「教えてあげるとちゃんとできるようになって みんな楽しそうだった」など、2年生に勉強を教え分かってもらえたり、 役に立った自己有用感を感じたという記述が多く、役割を果たした達成感 や満足感を得ることができた。

### (2) 実践授業 2

	J-W-J-W-J-W-J-W-J-W-J-W-J-W-J-W-J-W-J-W						
対象	象 小学校6年生		単元名	「クラスのためにできることを考えよう」			
期間	平成21年11月6日 1時間		授業者	長期研修員 金井 仁史			
目			な言葉や行	動を基に、学級生活の向上に役立つ行動について話し合			
標	い、考えることによって、お互いを受け	け入れ、学	級への所属	感を高め、よりよい学級生活を送ろうとする意欲を高め			
	<u> </u>						
	主な活動内容 実践の様		:子				
		◎は話合	いと体験を	関連付けた活動、計画委員の活動にかかわる内容と様子			
	○「なかよし勉強会」や普段の生活を振	○「なか	よし勉強会	:」の活動を中心に生活を振り返り、すべての児童が2年			
事	り返り、友達のよいところに気付かせ	生のこ	とを考えて	行った活動を見付けた。			
前	る。						
	◎「なかよし勉強会」の活動との関連を	◎ 「なか	よし勉強会	:」で相手や周りのことを考えて行った活動や思いやりの│			
	図り、事後の反省や感想から、学級の	気持ち	が学級では	生かし切れていないことを課題とし、クラスのためにで			
	課題を見付け、共有化する。			ことを次時の題材として決定した。			
	◎授業での計画委員の活動について話し	◎今回は	司会のみの	活動とし、様々な意見を出し合う部分とグループによる			
	合う。	1		の司会をすることを決めた。			
	「クラスのためにできることを考えよう」			を発表していると感じられる場面もあり、課題を自分の			
本	◎友達のよいところについて気付いたこ	1		考えている様子を見取ることができた。			
時	とを挙げる。			{り返ったりすることで、「なかよし勉強会」との関連を┃			
	◎クラスのためという観点からよさを見	1		いた考えや意見をもつことができた。			
	直し、価値について考える。		• •	かすことについて話し合う場面では、助け合う、手伝う			
	○学級がめざす姿を確認し、個々のよさ			を思いやる発言が多く発表された。また、学級の合い言			
	をクラスに生かすことについて話し合			キーワードである「なかま」という言葉を導き出せた。			
	い、自分にできることを決める。		-	ての認識やイメージを共有できたことは、児童が仲間と			
				くための具体的な手だてを導き出す一助となった。			
				、「助けられた人が他の人を助ければ助け合いの輪がで			
				」、「なかよしグループのみでまとまらず、学級全体で行			
				まれる」などの意見が出され、個から集団への意識が強			
		くなっ	-				
				から、「人の意見になるほどと思うことが多かった」「自			
				った友達の意見は参考になる」など、共に考えることの			
			感じた。	型力12 + 74 5 / 到 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -			
		_ , , , , ,		理由は、表面的な行動ではなく、次のようにクラスの友			
			とや相手の	気持ちを思いやったものに変容した。			
	図7 話合い活動の様子	『困	っている人が	いたら助ける』			
	1 1		けたほうが、	相手が困らなくなる。			
		<u> </u>					
		『困	っている人が	いたら助ける』			
				いて助けたら、その助けてもらった相手も喜ぶし、それをくり返			
			やっていると	だんだんクラスまでなかまになると思うから。			
	   ○自分が決めたことを一週間集中して実	○毎日の	と 道 け 切 げ				
#	〇日ガが伏めたことを一週间集中して美			に、夫他してもりつた。その様子を何りと、ほとんとの「			

### 2 結果と考察

行し、自己評価する。

事

後

# (1) 話合い活動と体験活動を関連付けた活動について

今回の実践授業では、6年生の2学期の重点内容「自発的に一人一人が役割を果たし、学級の一員としての意識を高める」ことを目指した。事前

と事後のアンケート結果より、重点活動「下級生との交流会をしよう」「クラスのためにできることを考えよう」を実践したことで、自分たちの考えやアイデアを生かし、実践しようとする気持ちや自分の役割を果たそうとする意識が高まった(図8)。また、実践1の計画づくりの自己評価と実践2の自己決定の自己評価を比較すると、「友

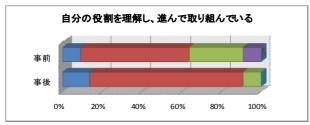
児童が自己決定した内容を意識して取り組めた。

の床にほとんど落ちていることがなくなった。

○担任の報告から、給食後のゴミの散乱に気付いた児童がゴミを拾い、教室

達の考えを自分の考えと比べながら聞けた」の項目で「よくできた」、「できた」の回答が72%から85%と増加した。その中でも「よくできた」の回答は2倍以上になった。

話合い活動と体験活動を関連付けた活動を行い、体験に基づいた自分の考えをもてたからこそ、 友達の意見と比べながら聞くことができ、話合い 活動が活性化したと考える。



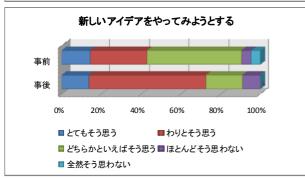


図8 事前・事後のアンケート結果

### (2) 計画委員の活動について

実践1では、題材の設定、計画づくり、話合い活動、準備、集会活動とすべての場面に計画委員が中心となってかかわり、活動した。初めはなかなか意見を出せなかったが、徐々に考えを深め、和やかな雰囲気作りのために「ヘビじゃんけん」を行うことを提案するなど、考えを生かし実践しようとする意欲が高まった。また、そのルールの説明では、実際に活動してみせ、2年生が理解しやすいように工夫する姿も見られた。

計画委員は今回の実践授業での活動を通して、 話合い活動を運営する力や集会活動への意欲が高 まった。今後は、すべての児童が計画委員を経験 することで学級全体における話合い活動や体験活 動への取組や意識も高まっていくと考える。

### Ⅴ 研究のまとめ

### 1 成果

○ 学級生活づくりの指導のめやすを踏まえ、各 学期に重点活動を位置付けた年間指導計画の作

- 成を通して、活動するだけの学級活動ではなく、 教師が活動のねらいを明確にもち、1年間を見 通した活動ができるようになった。
- 低・中・高学年の発達の段階での活動内容や 計画委員の取組、話合い活動等のめあてなどを 年間指導計画に記載したことにより、各発達段 階で身に付ける力を明確にすることができ、6 年間の積み上げをしやすくなった。
- 6年生の2学期に重点活動として位置付けた 活動は、学級生活づくりの指導のめやすである 「一人一人の居場所をつくる」ことを目指し、 自分たちの考えを生かし、実践しようとする気 持ちや自分の役割を果たそうとする意識を高め るのに有効であった。
- 体験活動と話合い活動を関連付けた活動を取り入れたことで、話合い活動の中で、自分の考えと比較して聞くことができるようになり、話合い活動が活性化した。さらに、友達の意見を受け入れながら児童が本音で話し合い、共に考えることのよさを感じ取ることができた。

### 2 課題

- 各議題、題材の具体的な活動内容については、 重点活動のみとなってしまった。事前・事後の 活動を含めた活動内容をより明確にした年間指 導計画にすることで、各学校や学級でより活用 しやすくなる。
- 道徳とのかかわりについては関連する内容項目と題材名を位置付けるのみとなってしまった。今後はそれぞれの活動で道徳の内容項目と関連させ、どんな道徳的価値を実践に結び付けるかなど、明確に年間指導計画に位置付けていく必要がある。
- 児童が互いのよさを認め合うために、一人一人のよさを生かそうとして活動を児童に任せる部分が多かった。しかし、教師は活動を見守るだけでなく、児童の積極的な活動を促す賞賛の言葉がけやアドバイスを適宜行っていくことで、話合い活動や体験活動が充実し、個々のよさが一層伸長されるものと考える。

### 〈参考文献〉

- ・新富 康央 編著 『小学校新学習指導要領の 展開 特別活動編』 明治図書(2008)
- ・杉田 洋 編著 『心を育て、つなぐ特別活動』 文溪堂(2009)